

2004年9月16日

MMAモノマー価格改定のお知らせ

住友化学工業株式会社

住友化学は、このたびMMA(メチルメタクリレート)モノマーに関し、下記の通り価格改定を実施すべく、需要家との交渉に入ることいたしました。

記

1. 改定の内容

対象製品	価格改定幅	改定時期
MMAモノマー	+25円/kg	2004年10月1日出荷分より

2. 改定理由

- (1)ナフサ、メタノールなどの主要原料価格高騰により大幅に悪化した採算を改善するため
- (2)世界的に極度の需給逼迫状況が続き、アジアなどの海外市況が高値で推移する中、国内需要家に対する安定供給を確保するため

以上

(問い合わせ先) IR・広報部
03-5543-5102

【参考資料】

MMAモノマー事業をとりまく環境および本件価格改定の背景について次のとおり補足いたします。

（需要増加要因）

- ①液晶モニター用導光板および液晶TV用拡散板向け等の光学用途需要の続伸
- ②中国を中心としたアジア地域各国での経済成長、生活水準の向上に伴う需要増
- ③欧米各国から中国を中心としたアジア地域各国への樹脂加工拠点のシフト
- ④各種透明樹脂、人工大理石、粘着剤等のMMA誘導品の需要の堅調さの持続

（供給側要因）

- ①2002年の需要急増後にアジアで決定された能力増強計画は未だに完成を見ないこと。
- ②欧米を含む多数のMMAモノマー製造業者では原料青酸やアセトンの不足、高騰およびプラントトラブルにより公称生産能力に比し十分に稼働できない状況があること。

（アジア市況）

MMAモノマーは2002年2月の底値\$800/mtから2003年2月までの1年間に\$1,400/mtまで上昇、その後暫く安定したが、本年7月以降急速に上昇し、9月には東南アジアで\$1,600/mtを記録、更に上昇を続ける様相を呈している。

（今後の需給見通し）

前述の需要増加要因により引き続き需要は伸長する見込みであるが、2003年度の韓国LG MMAの増強、米国R&Hの増強などの完成後も、需給逼迫状況が改善した兆しは見られない。今後は、2005～6年度に計画されているアジア地区でのいくつかの能力増強計画（三菱レイヨン、ルーサイト、住友化学等）の完成をみても、特にアジア地区では、タイトな状況が続くものと思われる。

以上